

## ● みなさまへのメッセージ 2

<b>PART1 ● 3行統合による「みずほフィナンシャルグループ」の創設</b>	<b>5</b>
・ 統合の概要	6
・ みずほフィナンシャルグループの経営戦略	12

<b>PART2 ● DKBの業務運営と管理体制</b>	<b>25</b>
・ 当行の施策	26
・ 経営健全化計画の履行状況	28
・ 健全性向上への取り組み	31
・ カンパニー制導入後の実績	36
・ コーポレート部門	58
・ 行内業務監査部門とコンプライアンス体制	66
・ DKBグループネットワーク	69
・ 企業市民としての活動	72

<b>PART3 ● コーポレートデータ</b>	<b>73</b>
・ 主な商品・サービス	74
・ 国内ネットワーク	84
・ 海外ネットワーク	92
・ 手数料一覧	96
・ 役員一覧	97
・ 組織図	98
・ 沿革・歩み	99
・ 平成11年度年間トピックス	100

<b>PART4 ● 経営資料</b>	<b>101</b>
・ 金融経済環境	102
・ 連結決算の概要	103
・ 単体決算の概要	108
・ 連結決算データファイル	115
・ 単体決算データファイル	139
・ 決算公告(写)	183

## みなさまへのメッセージ

みなさまには、平素より私ども第一勧業銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

さて、平成11年度のが国経済をふりかえりますと、景気はようやく下げ止まり、徐々に回復の兆しが見え始めました。これは、公共投資や金融緩和政策が継続されたことによるものであり、輸出の増加や需要の持ち直しを受けて生産が増加基調になったほか、リス  
トラの進展もあって企業収益も改善に転じました。金融面では金融システムへの不安の  
解消とともに資本市場や金融マーケットが安定性を取り戻し、また、金融ビッグバンについ  
てもさまざまな改革が実施され、着実な進展が見られました。こうしたなかで銀行をはじめ  
とする金融機関同士の合併・統合、提携が活発化するなど、本格的な金融再編が進み  
ました。

このような金融経済環境のもとで当行は、金融ビッグバンに勝ち残り、お客さまをはじめ、株主のみなさま、市場、社会の信頼にお応えできる、高い企業価値の実現をめざすべく、役職員一同、一致協力して一層の経営の効率化と経営体質の強化に努めてまいりました。

具体的には、昨年3月に金融再生委員会に提出いたしました「経営の健全化のための計画(経営健全化計画)」を踏まえた「第1次経営計画」を策定し、同年4月よりスタートさせました。また、同時に組織・体制を抜本的に改め、新たに「カンパニー制(社内分社化)」を導入いたしました。これらの施策のもとで当行は、経営資源の集中化・効率化による業務の再構築、人員の削減・営業拠点の統廃合・経費の大幅削減による経営の合理化、中堅・中小企業を中心とする資金需要や個人ローンへの積極的な取り組みによる信用供与の円滑化などに取り組んでまいりました。

この結果、当行の昨年度の業績は当初計画を上回る実績を収めることができ、これもひとえに常日頃みなさまのご愛顧の賜ものと、当行役職員一同を代表いたしまして厚くお礼申し上げます。

さて、すでにご案内のとおり、当行は本年秋より、富士銀行、および日本興業銀行との間で経営を統合し、「みずほフィナンシャルグループ」としての新たな船出を迎えようとしておりますが、今回の統合の基本理念は、以下の五つであります。

お客さま・お取引先に最高水準の総合金融サービスを提供する

株主、市場から高く評価され、わが国を代表するトップバンクとして、広く社会から信頼される

社員にとって働き甲斐があり、魅力に富んだ職場にする

事業分野、機能について、それぞれの特色・強みを最大限に発揮するとともに、徹底した合理化、効率化により統合の効果を最大限に追求する

各行の既往文化に拘らない新しい風土・企業文化を持った金融グループを創造する



頭取 杉田 力之

このような基本理念を踏まえて、私どもは将来像として、「最先端の総合金融サービスで新時代をリードする革新的フィナンシャルグループ」をめざしてまいります。すなわち、経営効率の向上と事業分野・機能面における特色・強みの結合を実現することにより、発想力が豊かで先進的かつ最高水準のサービスを提供し、グローバルな金融市場においてもわが国を代表し、世界の五指に入る強力なプレーヤーとなることであります。また同時に、お客さまのニーズにお応えすることがサービス業の原点であるという基本認識に立ち、金融サービスの提供にあたっては、お客さま・お取引先との「心のふれあい」を大切に、常にお客さま本位の経営姿勢を徹底してまいります。

統合準備もスケジュールどおり順調に進み、本年9月には持株会社「株式会社みずほホールディングス」を設立する予定であります。この持株会社のもとで顧客セグメント別・機能別に3行横断的なビジネスユニット体制を導入し、一体運営を開始いたします。各ビジネスユニットは、それぞれの事業分野において、多様化・高度化するお客さまのニーズに適応した商品・サービスを最適な営業チャネルを通じて提供し、また多様な金融サービスのクロスセリングを積極的に推進することなどにより、各事業部門の特色・強みを最大限に発揮してまいります。

金融ビッグバンが本格的に進展し、わが国金融機関が厳しい競争に勝ち残り、国際的にも一流プレーヤーとしての地位を確立するためには、金融ニーズに高い次元での確、迅速に応える「顧客対応力」と、強固な財務基盤に支えられた「信用力」の二つの要素を兼ね備える必要があります。私どもみずほフィナンシャルグループは、このような時代の要請に応えるべく、グループ総合金融力を早期に発揮させていくとともに、最高水準の金融商品・サービスをお客さまに提供することを通じて、広く社会の信頼を得るべく努力してまいりたいと考えております。

みなさまには今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成12年7月

頭取

杉田力之